

「イクケン香川」子育てカレッジ

プレパパ・プレママ学科 Aコース

日時●9月3日(土)13:30～15:30

会場●ザ・チェルシー(高松市香川町)

対象●結婚・妊娠・出産を控えた夫婦・カップル

参加人数 28 名

プログラム

13:35～14:15 講演会

14:25～15:25 助産師さんのお話と

乳幼児のふれあい体験



開会にあたって、NPO法人わははネット代表中橋および香川県子育て支援課よりご挨拶させていただきました。

【講演】結婚・出産・子育てはあなたの人生を豊かにする

結婚教育カウンセラー ^{かんとう ゆいこ} 管東 佑衣子さん

独身の方が「出会いがない…」というので、機会を作ろうと思って、独身者交流会を月 1 回開催しています。結婚相手がいないという人の話を聞くと、相手に求める条件ばかり言う人が多いのです。でも、結婚は「愛」が無いと続かないし、「愛」を自分から先に与えることが大事です。誰かのために時間を費やすことが、幸せや喜びになり、人に優しくできるようになるものです。結婚生活には人として成長する学びがあります。夫婦 2 人がお互いを慈しみ、夫婦関係を円満に保ち、一緒に子どもを育てることが、子どもの幸せに直結していると思うのです。



【講師紹介】

NPO 法人日本結婚教育カウンセラー協会認定カウンセラー
離婚をしない結婚をしてもらいたいと、結婚を教育と捉え、独身者を対象に交流会や講演活動をしています。



助産師さんのお話と乳幼児家族とのふれあい体験

協力:(一社)香川県助産師会



助産師 眞鍋由紀子さん

後半は、乳児がいる 2 組のご夫婦へのインタビューと、助産師さんのお話でした。「結婚、出産、子育て」という人生の転機での、夫の気持ち、妻の本音を語っていただきました。今までに約 3,000 人のお産に立ち会ってきたという助産師さんからは、卵子の老化は避けられない問題なので、35 歳までに第 1 子を産み終えるライフプランを立てましょう！というお話がありました。また、夫となる男性は、出産して母になった妻の変化を受け止めてどう支えたらよいか、前もって「妻の支え方」を勉強する必要があることも、お話していただきました。



新保さんご家族

結婚後 10 年間、子どもができませんでした。今では 2 人授かり、ちょうど今、夫が育児休暇を取得中です。お互いにごできることは助け合っています。家族が増えることで、幸せの輪が広がっていくと感じています。



須田さんご家族

1 人目が難産でしたが、2 人とも元気なので、幸せです。自分の時間は無くなるけれど、それを超越する子どものかわいさにメロメロです♪ 夫が夜中に起きて、子どもをあやしてくるので、私の支えになっています。

参加者アンケートより

- すてきなご家族から話が聞けて、家族っていいなあと思いました。(30代女性)
- 子どもがますますほしくなりました。また、どんな人をパートナーに選んだらいいかも勉強になりました。(30代女性)
- 実際に子育てしている夫婦のお話がきけてよかったです。(20代女性)
- 知らないことがたくさんあり、とても参考になりました。(20代女性)
- 結婚して子どもと一緒に育つと、改めて人として成長できる、パートナーと子どもと共に育つ、大きく変わることもあります。結婚生活を楽しんでいきたいと思います。(30代男性)
- 突然決まった結婚を前に不安がたくさんあったのですが、話を聞いて、少し不安が軽減できた気がします。(30代女性)
- 管東さんのお話の中で夫婦のカギを握るのは妻という言葉が印象に残りました。自分のパートナーを愛する気持ちを表現しようと思えました。子育て中のご夫婦の話、助産師さんの話は、すごく勉強になりました。(20代女性)
- 結婚や子育てについて具体的にイメージできました。実際にする前に考える機会になって、パートナーと真剣に考えることができました。(20代女性)
- 結婚について一人で考えているとネガティブになりがちだけど、実際に幸せな人たちから前向きな考えを聞いて、良いなと思えました。(30代女性)
- 結婚してから家事等に参画できていないし、子どもができる頃も、なかなか役に立たないはずですが、その中でもできるだけ妻の助けをしていきたいと思いました。(30代男性)
- もうすぐ結婚式があり、子どものことについても考えているので、今回のセミナーがとても勉強になりました。(20代男性)